

# 令和元年度事業報告書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

〒378-0005 群馬県沼田市久屋原町 340-3

特定非営利活動法人法人手をつなごう

理事長 田中 志子 印

TEL 0278-25-9082

## 1 事業実施の成果

### ①いきいきトレーニングセンター

高齢者が介護予防のためのトレーニングを実施しながら、地域との交流を図るための居場所として設置している。心身の健康づくりを目的として高齢者の引きこもりを防止し、社会とのつながりを持ち、情報交換しやすい環境づくりを目指している。

今年度は、フロアを拡大し新しくヨガ教室を開催した。ヨガ教室をきっかけにトレーニングセンターの利用を開始する方もおり、利用者の幅やコミュニティの拡大が図れたと思われる。

### ②「地域といっしょに。あなたのために。」必要とされる「参加」の場と人づくり：ラウンジ事業 「生きがいづくり」「趣味活動の場」「仲間づくり」「講師やボランティアを担う事で、人から必要とされる環境作り」を目的として企画・運営のサポートを実施。

令和元年度（平成31年度4月含む）に開催した教室は19種類。昨年度より4種類増加となり、教室内容が多様となってきた。講師都合で開催終了となった教室が1教室あったが新規開催が3教室増加。令和元年度はラウンジ活動として不定期ではあるが慰問団体が3つ増えた。平成30年度より開催している「誰でもお茶会」に関しては、利用者様同士での声掛けなどもあり毎月増加傾向にある。地域からも参加が増えて来ており、顔なじみの関係となっている。その他の教室に関しても地域からの参加者が増えて来ており、利用者様との良い交流の場ともなっている。

### ③「地域といっしょに。あなたのために。」必要とされる「参加」の場と人づくり：みんなの農業事業

「みんなの畑」と称した畑では、地域住民や子供達、高齢者や認知症、障がいのある方、施設入居者などが畑での作業を通じ、世代間交流や生きがい・役割づくりを行った。

### ④利根沼田医療福祉勉強会事業

今年度は、台風等の天災や感染症の関係で、当会主催の研修会の開催は、12/14の胃ろう実技セミナー1回となっている。定例会議は通常通り4回開催した。

毎年恒例となっている胃ろう実技セミナーは、講師9名、参加者62名と大盛況であった。今回は12月から販売開始となった、新規格コネクタの実物を見ていただき、

3月に新規格コネクタについてさらに詳しく説明する研修会を開催予定であったが、コロナウイルスの影響により延期とした。来年度の様子をみて開催予定としている。

昨年度から動きだしたACPについての活動については、沼田利根医師会との共催や後援で、ACPについての研修会も多く取り扱ってきた。

### ⑤木漏れ日の会事業

昨年はひと・まちづくり事業として障害者や高齢者・子育て支援も目的に利根沼田のフォーマル・インフォーマルサービスを掲載した『とね・ぬまたお助け便利帳』を作成し、今年度も新生委員をはじめ必要な方々へ配布を行った。

新たな活動として3事業の活動を実施した。

⑥いきいき工房みんなの家事業

地域の方々の交流の場、学びの場、遊びの場を目的に教室活動を実施。教室・サークル活動では5つの団体が前年度に引き続き開催できた。下期後半に新規の定期開催教室を1つ増やすことができた。また教室活動時のボランティアも新規で2名加わった。しかし、部屋を利用について作業活動や会議の終了等から前年度利用した団体からの活用がなく、利用者の延べ人数は昨年度の約7割となり減少傾向となった。そこで、市の広報・地区回覧・タウン誌等の掲載を続けた結果、下期に新規4団体の申し込みがあり部屋利用につながった。

⑦ぴあ友の会事業

障がいを持つ子供の親御さんの交流の場として月に1回程度の集いを開催。障がい児の親御さんの悩みは多種多様であり、一人で抱え込んでしまう方が多くみられる。情報交換や疲れの発散等のための場所の提供を目的として、季節のイベントやお茶会、ランチ会など気軽に参加いただけた。お子さんの体調・その日の気分等により、自由がきかない親御さんのため、当日参加も可能にしたところ、参加人数が増えた。また、障がいに対する理解を深めるための研修会への参加もできた。

参加者の滞在時間の延長リクエストや利用頻度、未就学児の参加も増加傾向にあるため、必要な場所であることを認識できた。

⑧利根沼田まち・ひと・しごとづくりセンターささえあい事業

●わがこと・まるごと相談所

8月に事業開始を目指して活動をしていたが諸般の事情で10月に「わがこと・まるごと相談所」がオープンとなった。3月末現在の実績：協力機関15社、利用実績3件（協力機関2社）協力機関は地域のニーズに最小限応える企業の確保ができた。

●気軽に外出できる移動支援事業

公共交通空白地においてニーズ調査を行い川田地区で決定し、4人一組でエントリーできる候補者を確保した。またタクシー会社・協力店舗にも趣旨を理解していただき賛同をいただきスタートできる体制を確保。1月より群馬県のモデル事業を受けるために沼田市に趣旨を説明し協力体制を得た。

⑨認知症高齢者と家族への支援と地域作り事業

高齢者の徘徊SOSネットワークの検索メール配信について、滞りなく実施でき、搜索活動に貢献できた。升形小学校での認知症学習と模擬徘徊訓練について、行政・各支援センター等連携して事業を行い、小学生の理解を深めるとともに地域で認知症高齢者を見守るという意識作りができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
いきいきトレーニングセンター	地域住民に対し健康づくりの場、交流の場としてトレーニングセンター(運動する場)の提供	H31.4～ R2.3	沼田市 久屋原町	4名	会員数 586名
ラウンジ事業	・毎月定例の活動として10活動を実施。(ビーズ教室・歌体操クラブ・ミュージッククラ	H31.4～ R2.3	沼田市 久屋原町	8名	延人数 2,373名

	<p>ブ・誰でもお茶会・編み物の会・踊って民謡会・手芸教室・子ども交流会・短歌教室・切り絵教室・書道教室など)</p> <p>・定例活動以外に単発活動として、回想法・大正琴・フラダンスショー・オカリナ演奏会・ハーモニカ演奏会・太極拳などを実施。</p>				
みんなの農業事業	<p>・はたけでの栽培から袋詰め、販売(5月～11月)まで実施。</p> <p>・サツマイモ堀りなど保育園との交流会を実施。</p> <p>・地域の高校生(利根実業高校)とのはたけ作業などを通じた世代間交流を実施。</p> <p>・放課後デイサービスへ通所する障がい児へはたけ作業を通じた、活動の提供。</p>	<p>H31.4～ R2.3</p> <p>H31.4～ R2.3</p> <p>H31.4～ R2.3</p> <p>H31.4～ R2.3</p>	<p>沼田市 久屋原町</p> <p>沼田市 久屋原町</p> <p>沼田市 久屋原町</p> <p>沼田市久屋 原町</p>	<p>8名</p> <p>8名</p> <p>8名</p> <p>8名</p>	<p>7名</p> <p>35名</p> <p>10名</p> <p>7名</p>
	<p>(3団体合同開催もしバナゲーム研修会)</p> <p>沼地利根医師会・介護支援専門員・当会の共催。実際にもしバナゲームをしながら、ACPについて考える。</p> <p>参加費なし</p>	R1.7.12	沼田市役所 白沢支所	3名	72名
	<p>(胃ろう実技セミナー)</p> <p>実物に触れながら胃ろうの手技やケアについて学ぶ。参加費500円</p>	R1.12.14	沼田病院	7名	62名
	<p>(アドバンスケアプランニングのすすめかた)沼地利根医師会主催の研修会を後援した。</p>	R1.2.5	ホテルベラ ヴィータ	6名	107名
木漏れ日の会事業	<p>新たな社会資源が近年設立されていることから、福祉従事者向けの施設見学会を10月に障害者施設、11月に高齢者施設の見学会を行った。</p>	<p>R1.10</p> <p>R1.11</p>	<p>沼田市</p> <p>久屋原町</p>	<p>1名</p> <p>1名</p>	<p>17名</p> <p>17名</p>
	<p>メンバーによる勉強会としては12月13日『共生社会を実現するために』と題し、介護保険と障害者総合支援法について学んだ。</p>	R1.12.13	沼田市 久屋原町	1名	12名
	<p>一般市民向けとして、1月17日『ひきこもり』～私たちにできること～白沢支所3階ホールにおいて群馬県こころの健康センター 大館医師を講師として開催した。(参加者48名)</p> <p>ひきこもりに関しては、市民の関心も高く、支援者も戸惑うことも多く満足度の高い研修となった。</p>	R1.1.17	沼田市 久屋原町	1名	48名
いきいき工房みんなの家事業	<p>・教室活動、サークル活動を継続(活動開催数合計77回)</p> <p>・部屋活用団体数8団体。教室内容は、歌声広</p>	<p>H31.4～ R2.3</p>	<p>沼田市 久屋原町</p>	<p>7名</p>	<p>延べ利用者数 739名</p>

	場、麻雀倶楽部、手話サークル、I Tサロン等の他、教室ですいぼくあそびの会が新規で定期開催教室として加わった。 ・イベントを3回開催。 ・地域の方の集いや自主的な活動では、5団体、延べ7回の部屋利用あり。				
ぴあ友の会	・障がいを持つ子供の親の交流の場を開催し、季節のイベントや、他の親の会との交流、ランチ会なども開催。また、障がい児とは？を知っていただく活動としてキャラバン隊活動の準備も開始。	R1.10 R1.12 R2.2	沼田市 久屋原町	1名	延べ利用者42名
利根沼田まち・ひと・しごとづくりセンターささえあい事業	・「わがこと・まるごと相談所」オープン。 ・気軽に外出できる移動支援事業スタートできる体制確保。 ・つかいみちを選べる赤い羽根募金予算クリア。	R1.10 R2.1	沼田市 久屋原町	2名 2名 2名	6名 3名 5名
認知症高齢者と家族への支援と地域作り事業	高齢者の徘徊SOSのモバイル一斉送信。		事務所	1名	3名
	小学生を対象とする事前認知症学習。(小学1～6年生の児童対象)		升形小学校	1名	186名
	認知症高齢者模擬徘徊訓練。(下校時間で、小学1～6年生の児童対象)		升形小学校	1名	186名

### 3 会議の開催に関する事項

#### (1) 総会

##### ア 通常総会

- ① 日時、場所、令和元年5月21日 午後5時30分 当法人事務所
- ② 議題 事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支決算書付議の件  
議事録署名人の件

#### (2) 理事会

##### ア 理事会

- ① 日時、場所、令和元年5月21日 午後5時 当法人事務所
- ② 議題 平成30年度決算の件  
令和元年度予算(案)の件  
令和元年度事業計画(案)の件  
定款変更の件